

よこはま動物園ズーラシア カンムリセイランのオスが死亡しました



よこはま動物園で飼育していたカンムリセイランのオス「No. 60」が死亡しましたので、お知らせします。

○死亡したカンムリセイラン

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 令和 5 年 4 月 24 日 (2 歳)
- (3) 死亡日時 令和 7 年 12 月 29 日 (月) 午前 8 時 30 分死亡確認
- (4) 死 因 呼吸器疾患
- (5) 経 過 令和 7 年 12 月 15 日頃から呼吸に異常がみられ、治療を続けていましたが、12 月 29 日に死亡を確認しました。

●No. 60 のプロフィール

令和 5 年 4 月 24 日に展示場で孵化し、みなさまに温かく見守られながら健やかに成長しました。
1 歳を過ぎ、繁殖のためバックヤードのケージに移動し、同居するメスと仲良く過ごしていました。
他の個体に比べると大人しい性格で、餌を準備すると静かに近寄り食べ始める個体でした。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■カンムリセイランについて

和 名	カンムリセイラン
英 名	Crested Argus
学 名	<i>Rheinardia ocellata ocellata</i>
分 類	キジ目 キジ科
分 布	ベトナム、ラオス、マレー半島
生 態	<p>東南アジアのジャングルに生息するキジの仲間で、メスの尾羽は 35～43cm であるのに対し、オスの尾羽は 150～173cm にもなります。繁殖期になると、大きくて高い声で鳴きます。</p> <p>2つの亜種があり、ひとつはベトナム中部およびラオスとベトナムの国境付近に生息する亜種、もうひとつはマレー半島中央山地の狭い範囲に生息する亜種です。ズーラシアで飼育するベトナム産の亜種は野生では 50 年以上も目撃例がなく、1990 年代に入りようやく再発見されたとても珍しい鳥です。</p> <p>ヒナは孵化して 1 日～2 日程で巣立ち、その後母親と行動を共にします。</p>
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IA 類 (CR)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	12 羽 (オス 3 羽、メス 9 羽) ※今回死亡した個体含まず
国内飼育園館	4 園館 17 羽 (オス 6 羽、メス 11 羽) ※令和 8 年 1 月現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000